



東御市

市議会だより

第32号
2012.2.1

市民に開かれた議会めざして

よりよい東御市のために…真剣さに包まれている議場



特集

議会Q&A/会派紹介(その2)

市民に開かれた議会をめざして… 2～3
第4回定例会総括質疑 …… 4～5
常任委員会レポート …… 6～7
一般質問 …… 8～14

承認・可決条例等 …… 15
あすの東御市 …… 16～17
議会Q&A/会派紹介 …… 18～19
私の一言 …… 20

た議会をめざして



活発な意見交換が行われた議会報告会

10月22日に第二回目の「議会報告会」が開催され、約100名の市民の皆様に参加していただきました。活発な議会報告会が開催できましたことに感謝申し上げます。

今回は主に、「質疑・応答」の内容と、「アンケート結果」について報告いたします。

質疑・応答

問 市民病院の救急患者の対応はどのようになっていくのか。

答 患者の症状により、医師の判断で適切に行っているかと理解している。

問 丸山晩霞記念館の入館者数の状況と、今後の集客数増加への対策は。

答 横ばいの状況が続いており、今後は企画展示などを多くし、梅野記念絵画館とも連携し、集客数増につなげばと考えている。

問 一地区に一つ児童館があるが、和地区の場合設置場所が偏っている。2か

所の設置はできないか。

答 議会としては明確な答弁はできないが、今後議会としても地元の要望として、市に働きかけていきたい。

問 特定健診の受診率が大変低いと聞いているが、議会はどのように受け止めているか。

答 平成22年度の実績として、37.2%と聞いている。今年から、地元区長や保健指導員の方にお願ひし、受診率の向上に努力すると報告を受けている。

問 和地区のサンライン沿いで、道路の側溝がない部分があり、建設課にもお願

いに行っているが改善されない。議会からも働きかけをもらいたい。

答 サンラインは県道になるため、経過を確認し回答を出したい。

問 東御市の太陽光発電の設置数はどのくらいか。また、設置費用はどのくらいかかるのか。

答 市の補助金を始めてから447件、1,798キロワット分が設置されている。設置費用としては、1キロワット当たり60万円ほどかかるが、現在市から2万円、国から4万8千円の補助金が出る。

第2回 議会報告会

市民に開かれ

議会報告会の主なアンケート結果

	年代	性別	ご意見・ご感想
1	50	男	大変勉強になった。
2	60	女	松くい虫被害が広がっているので、もう少し力を入れてほしい。
3	60	男	内容は良かったが、参加者に若人、女性が少なかった。
4	20	男	DVDによる説明は分かりやすかった。次回も続けてほしい。
5	50	男	有意義でした。今後も出席したいと思う。
6	60	男	参加者が多くなる時期を検討していただきたい。(10月は行事が多い。) 常任委員会で取り組んでいる課題や、活動状況の報告が聞きたい。会派の活動状況を聞きたい。毎回参加する人には、今回のようなDVDの内容では物足りない。
7	70	男	今回参加して議員の生の声も聴けた。今後も開催することを希望する。
8	60	女	初めての参加であったが、議会活動を知る良い機会になった。
9	70	男	議員定数19名の中、数多くの案件を消化していることが良く分かった。
10	60	男	映像の使用によりわかりやすかった。議会が身近に感じられた。
11	60	男	議員の活動は見えにくいので、よい試みであった。
12	70	女	議会が身近に感じられてうれしかった。ご苦勞の数々に感謝する。
13	70	男	現地説明には、地図があればよかった。
14	60	男	出来れば、市の担当者にも出席してもらい質問に答えてほしいかった。
15	50	男	普段見る機会が少ない議会の様子がわかり、大変興味深かった。
16	40	男	色々な問題点の生の声の質疑が聞けた。今後も続けてほしい。
17	50	男	市民と議会の距離が縮まる良い機会になると思う。
18	60	男	市議会の概要、常任委員会の活動内容等がよく理解できた。
19	50	男	参加者の意見はほとんどが市に対するもの。開催に意義は薄いのではないかと。
20	60	女	事業報告と予算額の報告だけで、もう少し中身のある話が聞きたかった。
21	30	女	もっと若い人に関心を持ってもらう必要があるのではないかと。
22	70	女	若い人も参加していてうれしかった。
23	40	男	こういう報告会を年数回、いろいろな地区で開催してほしい。
24	20	男	常任委員会の報告は、活動内容などを資料にしてもらいたかった。

参加された皆さんから
たくさんのご意見が寄せられました

問 海野宿の旧大熊家の保存改修工事の計画が、最近になって地元で回覧板で回ってきた。市の姿勢と議会のチェック体制はどのよう

答 うになっているか。議会としても9月議会で計画の詳細な内容の報告を受けた。また、市が地元への説明がどのようになって

問 いたかは確認をしたい。滋野地区で松くい虫の被害が広がっており、その伐採作業に市からは半額の補助しか出ない。全額補助

答 となるよう働きかけをお願いしたい。東御市も多くの場所ですくくい虫の被害が広がっていて、その対策も追いつ

ていない状況である。予算的にも、全額補助は厳しいかと思われる。

必要性を考えます！

が丘本庁舎増額工事 1 億 1 700 万円を可決



12月1日、御牧乃湯竣工式が行われました。

平成23年第4回定例会は、12月6日から22日まで開催されました。議案は一般会計補正予算、契約、条例案等が提案され、それぞれ可決されました。そのおもな質疑の内容についてお知らせいたします。

一般会計補正予算

問 御牧乃湯施設関連の修繕費の内容は。

産業建設部長 県道からの取り付け道路の変更で、20mの予定が55mとなり、街

灯、案内標識等レイアウトがかわった。

問 コミュニティ銭湯的に改修しコンパクトになった。料金の値上げを行った

が、市民の意見はどうか。

市長 すつきりした、福祉湯家族風呂はありがたいという反面、洗いが狭いという意見もある。市内の温泉をいろいろ楽しんでほしい。

問 生活保護費が増えている。生活保護世帯はどのくらい増えているのか、就労指導はあるか。成果は。

福祉課長 14世帯増だが廃止もあり、現在68世帯だ。なかなか就労に結び付かない

が、2世帯は就労できた。

問 滋野保育園に地域産材を使うそうだがその内容は。

健康福祉部長 市有林と滋野財産区の木を使いたい。

問 滋野保育園の木材の使用はいつ決まったのか。強制的乾燥でねじれないか。

健康福祉部長 国の第3次補正の森林林業木材事業産業づくり交付金を活用することになった。乾燥は人工

乾燥の施設へお願いする。ねじれはそれほどひどくないと聞いている。地域の木を使ったことで木を大切にすることを育んでもらいたい。

問 生活が困るので古くても安い住宅に入りたいという相談がある。市の住宅の状況は。

建設課長 長屋形式で残っている住宅はある。福祉課の一定の手続きで減免措置はある。

本庁舎等増改築工事変更契約

工事費は1億1700万円増額へ

問 工事の契約の変更内容はどう協議するのか。増えた財源はどうするのか。市民に増工になった部分の説明をしてほしい。

総務部長 契約の変更は双方で協議そこで金額を決

定することになっている。変更の財源は、庁舎と図書館は合併特例債を活用。市民には説明をする。

問 できるだけあるものを使っていくという方針であったが。途中で思ったよ

り大変だから変更するといふのはあつてはならない。

総務部長 変更は施工側の理由だ。既存施設を解体する中で思った以上に補修が必要になったこと、一緒にやったほうが効率的である

第4回 定例会

「市民の目線」で

一般会計補正予算 1 億 6 千万円、舞台

本庁舎等増改築工事 変更契約

反対意見

本工事は耐震補強と利便性を目的に始めた。市は設計業者を多くの実績のある最良の業者としていた。そして、最小の費用で最大の効果が得られるように精査し、可能な限り事業費の抑制に努めると言ってきた。にもかかわらず1億1700万円もの増額だ。言い訳ばかりで謙虚さが無い。市の反省がないまま市民に負担を求めることは、市民の納得が得られない。議会として厳しくチェックすべきであり、反対する。

賛成意見

この間の市の対応は極めて遺憾であった。しかし、本議案が通らないことがあれば工期に重大な遅延が生ずること、今回の増工が耐震基準を満たすための必要欠くべからざる工事であること、入札を急いだのは東日本大震災の復興需要により、建築資材の不足が懸念されていたことなども考慮しなければならない。すでに市側からも深い反省の意思表示がなされており、本案件の採決はやむを得ないと判断する。

▶ 本庁舎増改築工事



中での増工だ。
副市長 工事をやっていかないといけない部分がある。

問 今回の工事は建築基準法に基づいて施工したのか。

市長 合併特例債の期限がある中で業者選定をした。事前の予測が足りなかったことに關しては反省している。

問 市が確認申請をしたのはいつか。確認申請許可

前の違法工事はないか。指導監督する立場にある行政が違法性のある工事をしていいのか。

総務部長 確認申請は9月16日、許可は9月20日だ。

問 確認申請後の入札なら、今回のような増工が出なくて済んだはずだ。

市長 しっかり精査した中で入札が行われていれば、増工契約変更をしなくて済んだかもしれない。舞台が丘全体の工事費の圧縮に關

してしっかり努めていく。
問 工事の必要性の説明責任をきちんとしてほしい。

必要な情報を提供してもらわないと正確な判断ができない。

市長 今後予測される事態に關しては、しっかり説明

責任を果たしたい。
問 この大型事業に職員が真剣に関わってきたのか。市民目線はどこにあるのか。

市長 許される財政の中で、一生懸命それに努めることが、市民の目線、市民の負託にこたえることだ。

本庁舎等増改築工事変更契約質疑については、P16・P17(あすの東御市)にも掲載されています。ご覧下さい。

員会レポート

総務文教

佐久地域定住自立圏協定締結に向けて

本委員会は、付託された議案1件、請願1件について審査をしました。なお、今回は、教育関連についての研修会と学校訪問を実施（東部中学校）しました。

問 上田地域の医療については、地域医療再生計画があり、佐久地域では住民の健康増進とある。佐久総合病院への上下地区からの入院患者が多いが、その対応策は。

答 信州上田医療センター（旧長野病院）との協定があるので、佐久とは住民の健康増進と特定健康推進を入れた。

問 広域的観光の推進とあるが具休策は。

答 現在、取り組んでいる東信州観光事業があり、宣伝を含め事業の見直しを行いたい。

教育関連の研修と学校訪問

研修会演題「学校生活に困難のある児童生徒への対応」を受講。



東部中学校での給食試食の様子

その後、東部中学校で授業参観と給食の試食。学校教職員、教育委員会と懇談会を行った。

行政視察

・街並み保存について（京都府伊根町）

現状の大切さと、いかに保存していくか。世代交替の難さ。

・食育と学校給食（福井県小浜市）

・図書館の活用（愛知県碧南市）

・市民ぐるみの応援団の組織

社会福祉

陳情第53号

「趣旨採択し市長へ送付すべき」と決定

本委員会は、付託された条例3件・陳情2件について審査を行いました。

条例3件については、可決すべきものと決定しました。

陳情第51号「国民生活の安心と向上を図る各種基金事業の継続を求める陳情書」は、採択すべきものと決定しました。

陳情第53号「放射能汚染から子どもたちを守るために東御市独自の態勢をとることを求める陳情」は、趣旨採択し、市長に送付すべきものと決定し、付帯意見をつけました。

現地調査前に、「東御市手をつなぐ育成会」との懇談会を行い、会の活動内容や障害者施策について意見交換をしました。

その後、さんらいずホールと、ダーチャを視察しました。

行政視察

11月14日群馬県吉岡町、「吉岡エネルギーパーク」で、「風力・水力・太陽光の自然エネルギーを利用した施設について」を視察し、事業の取り組みの経過や成果を研修しました。

11月15日宮城県加美町保健福祉課で、「特定健診について」と「食育について」視察し、事業による成果、今後の取り組みと課題を研修しました。

11月15日宮城県涌谷町町民医療福祉センターで、「医療福祉センターの取り組みについて」視察し、保

健・医療、福祉の連携と病院の経営状況について研修しました。



ダーチャにて

11月

- 1日 東北信9市議会正副議長会
- 5日 第8回総合文化フェスティバル
- 6日 上田小児歯科医師会救急センター竣工式
- 7日 長野県後期高齢者医療広域連合議会
- 8日 議会運営委員会
舞台が丘公共施設整備研究委員会
- 9日 ちいさがたの家起工式
- 10日 全国高速自動車道市議会協議会理事会
- 11日 国道18号上田バイパス建設促進期成同盟会
県関係機関要望活動
- 12日 OTAふれあいフェスタ2011
くらしを見直そう展
- 14~16日 社会福祉常任委員会行政視察
産業建設常任委員会行政視察
- 15~17日 総務文教常任委員会行政視察
- 17日 部落解放・人権政策確立市町村懇談会
- 18日 湯の丸冬山安全祈願祭
- 23日 海野宿ふれあい祭り
- 24日 議会全員協議会
- 25日 障害者福祉のつどい
舞台が丘公共施設整備研究委員会
- 28日 議会運営委員会・議員研修会

12月

- 1日 御牧乃湯竣工式
- 6日 平成23年第4回定例会開会
- 9日 議会全員協議会
- 10日 人権尊重まちづくり市民の集い
- 12~13日 平成23年第4回定例会一般質問
- 14日 国道18号上田バイパス建設促進期成同盟会
国関係機関要望活動
- 16日 平成23年第4回定例会総括質疑
- 19~20日 平成23年第4回定例会常任委員会
- 21日 平成23年第4回定例会正副委員長会議
- 22日 平成23年第4回定例会閉会
議会改革推進委員会

1月

- 6日 議会広報調査特別委員会
- 8日 消防出初式
- 16日 議会広報調査特別委員会
- 17日 長野県地方自治政策課題研修会
- 19~20日 長野県市議会議長会総会
- 24日 議会運営委員会
議会広報調査特別委員会
上田地域市町村議会議員研修会
- 27日 上田広域連合議会代表者会

常 任 委

産業建設

産業建設常任委員会では、議案2件、陳情2件について審査し、現地調査を行いました。

水道条例の一部を改定する条例では、不納欠損について多くの質疑がありました。

問 不納欠損額はいくらか。

答 平成22年度末で、件数が328件、1149万円です。

問 どのような人が、未納なのか。

答 多くは、アパート等借家の住人の住所が不明のため、徴収ができません。

問 借家の住人が転居先不明となり水道料金等の滞納が発生した場合、借家の家主に責任を取らせられないか。

答 法律的な所があるので、今後検討していく。

行政視察

産業建設委員会は、平成23年11月14日より16日までの3日間、行政視察を行いました。



山崎地区鳥獣害防止柵の現地調査

岐阜県美濃市
うだつの上がるまちづくり
まちづくり協定によるうだつの

上がる街並み保存・活用の取り組みについて
愛知県田原市
風力発電によるまちづくり
現在までの取り組み、観光への経済効果について
静岡県御前崎市
浜岡原子力発電所
自然災害に対する対策の進捗状況について
中部電力管内の電力供給見込みについて

議員
13人

市政を問う

議員の
問

市の
答え

一般質問項目

阿部貴代枝

- 介護保険料の改定と介護保険制度のこれからはどうなるのか
- 保育園、小学校、中学校の連携はどうなっているか
- 地域で快適に健康で、安心して暮らしていくためのサービスは公平になされているか

依田俊良

- 食育について
- 高齢者運転免許について

櫻井寿彦

- 舞台が丘整備計画における市道県・東深井線計画は必要不可欠な道路か
- 第2次東御市総合計画（基本構想）の策定は

若林幹雄

- 舞台が丘整備事業が倍に膨れ上がったことに対して市民への丁寧な説明が必要だと思うがどうか
- 公営温泉の指定管理者、東御市振興公社への赤字補填はこのままでいいのか
- 湯の丸高原の観光客増のためにどのような取り組みが必要だと考えているのか

土屋伸吉

- 舞台が丘公共施設整備の現状と今後について
- 小諸厚生総合病院再構築に関して東御市の係わりは

三縄雅枝

- 市民の安心安全の為に ●職員の異動について

井出進一

- 交通安全の推進について ●花岡市政について

蓮見喜昭

- 舞台が丘公共施設整備事業について
- 東御市の食育の取組みについて

清水新一

- 子どもたちの幸せな未来を考える
- 農業振興で、荒廃地対策から産地化に向けて

山崎美喜子

- 舞台が丘整備計画について
- 市民の健康づくりについて

依田政雄

- 学習環境の整備について
- メンタルヘルス対策の推進について
- ドクターヘリの離発着場の整備について
- 難病支援について

堀 高明

- 市政について

小山義明

- TPPに関連して、東御市の農業はどうなるか
- 3.11 東北大地震による原発事故と、東御市の安全について
- 県立屋代高校附属中学校生徒募集と東御市内の小学校（生）、中学校（生）への影響について
- 海野バイパスの進捗状況について



寒さの中で頑張っている

問 24年4月からの介護保険料の改定はあるか。
健康福祉部長 給付の必要量と介護保険料のバランスを見ながら全体調整をする。給付量の自然増を考えると現在より高くなることは避けられない状況である。

介護保険料の改定は



阿部 貴代枝議員

問 発達障がい等の指導支援に連携する一貫教育のための指導計画はあるか。
教育委員長 関係機関との連携を目的に療育支援シートを保健師が作成し、小学校へつなげ、小学校ではこの計画を成長に応じて書き

保育園小中学校の連携は

答

教育に必要なものは相談しながら精査していきたい

問

小中一貫教育に人的設備的等の予算が必要だが

加え中学校につなげていく。
問 地域の実態に即した小中一貫教育を進めるには、人的、施設の、ソフト的な予算が必要だが。
市長 教育に関しては非常にお金がかかる状況だが、必要なものに関しては相談しながら精査していきたい。

中央公民館等整備は議論を

問 中央公民館等の改修は、必要最低限にとどめるべき。真の必要性を市民と議論してほしいが。
生涯学習部長 生涯学習、協働のまちづくりの市民活動の実践拠点として中央公民館の施設の拡充が必要である。地区説明会を開催予定である。



依田 俊良議員

問 食育の取り組みは

答 地産地消や健康教育等の食育の推進をはかる

問 国では、平成16年に食育基本法が策定され、平成18年3月に食育推進基本計画を策定し、推進している。

長野県では、信州の食で育む人づくりを目指し、長野県食育推進計画が平成20年3月に策定された。

東御市は、平成18年に健康づくり計画「健康とうみ

21」を策定し、計画的な健康施策に取り組んでいる。

東御市では食育推進計画を作成したが、現在の状況はどうか、また、学校における食育は。

健康福祉部長 とうみ食育の里プランは、食に関する正しい知識と自ら選択する力を習得し、生涯にわたる

健康な心と体を育むための計画である。

食習慣の乱れから生活習慣病が発症する。

平成23年度は、市の食生活実態の把握と、食習慣の見直しを最重要事項と考え、野菜を十分食べることが健康づくりの基本とし、事業を展開している。

学校においては、食育では、各小・中学校において策定されている食の指導に関する全体計画に基づき、発達段階に応じた取り組みを行っている。

作物の栽培から収穫、そして料理までを通じた食育を実践している。



ある日の東御中学校の給食。
揚げパン、スープ、サラダなど



櫻井 寿彦議員

問

県・東深井線320mに15億円の投資は適切か

答 市役所周辺を防災の拠点とし再開発できる有効な手段

問 県・東深井線の延伸計画の事業内容と財源は。

産業建設部長 工事費4億円、用地費1億5千万円、清翔高の補償費9億5千万円の総額15億円と試算し、国の交付金を予定している。

問 3・11の東日本大震災を教訓に、防災の拠点は重要と思うが、地形上から壊

滅的な災害は考えにくい。

産業建設部長 市役所周辺地域を防災の拠点として安心・安全機能の充実から必要な道路である。

問 320mの道路建設に15億円の投資。もっと優先度の高い道路はないのか。

開発を促進できる有効な手段と認識している。

問 市の貴重な財源9億5千万円を県立高校の施設整備に充てることになる。

震災復興の増税や消費税のアップなど、生活を取り巻く環境は一層厳しい。市民の理解は得られるか。

市長 国の交付金事業を導入する。全てが市の負担ではない。説明会の開催やパブリックコメントで市民の意見を聴取し決定していく。



県・東深井線の接続予定とされる付近

総合計画の策定は進める

問 法改正で総合計画が義務化されなくなったが、**総務部長** 平成24年度に第一次総合計画の検証作業を実施し、第二次総合計画の策定に向け準備を進める。



若林 幹雄議員

問

舞台が丘整備事業費は
当初の倍だ、なぜ増えたのか

答

避難場所としての道路計画も
盛り込んだためだ

問 舞台が丘整備事業は10億円も増えた。道路計画も含めれば51億円と倍だ、なぜ増えたのか。

市長 当初仮設費など不確定要素があるものは盛り込まなかった。今回見込みがついたこと、市の広域避難場所としての機能を充実するため、県・東深井線の計

画を盛り込んだためだ。

問 多額の投資はハードからハートへ、つくるから使いこなすという市長の

モットーとも矛盾するのではないか。

市長 モットーはインフラ整備を行うだけでなく、市民が活用できる環境を整備することだ。

問 計画の大幅な変更には市民へのていねいな説明

が必要だ。

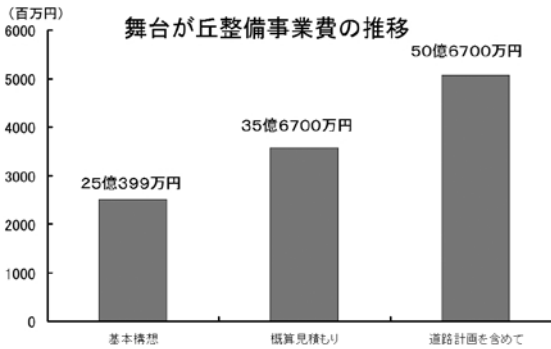
市長 2月には5地区において説明会を実施する。多くのご意見をいただき検討して行きたい。

問 情報を小出しにしているように見える。情報を公開し市民の不安に添えて

いただきたい。

市長 責任を持って説明してまいりたい。

問 中央公民館が手狭だからといって講義棟をつくるのではなく、いまある施設を活用すべきだ。



舞台が丘整備事業費の推移



土屋 伸吉議員

問

舞台が丘整備事業全体の
実質的な市の負担の見込みは

答

総事業費50億円の内
25億円程度と考える

問 本庁舎改築工事の工程が遅れていると思われる

市長 当初の工程と比較し、約一か月の遅れである。

問 新たに提案された、中央公民館の講義棟・連絡歩

廊の構想意図は何か。

市長 中央公民館は年間約9万人の方に利用いただ

ている。今回の耐震改修に

合わせて、施設全体の拡充

を図るものである。又、連絡歩廊については、庁舎と中央公民館を結ぶ歩行者専用の通路と考えたものである。

問 計画されている舞台が丘整備事業全体の総事業費は約50億円を超えるもの

か。

健康福祉部長 平成22年度入院・通院で1万6104人と全体の18・9%である。

問 移転新築に関して今後の東御市の係わりは。

健康福祉部長 計画が具体化していく中で、近隣町村と一緒に今後の動向を注視していきたい。



計画に盛り込まれた連絡通路予定地



予防接種

市民の安心・安全について
問 市民の健康を守る為には健診事業が重要であるが、受診率が上がらないのが大きな課題だ。現在の個別健診に加え、集団・夜間、土日等を検討しては。

市長 壮絶な決意のもとで個別健診に踏み込んだ。数値が一時的に悪くなるが必ず克服する。しばらくの容赦を願いたい。

問 本年終了する予定の3ワクチン、妊婦健診について継続する考えは。

健康福祉部長 子宮頸ガン、ヒブ、肺炎球菌ワクチンと妊婦健診の助成については国の新年度予算の中で検討

問 異動の際、各部課に公募制を採用しては。

市長 公募でなく、私の眼鏡にかなった人間が幹部になる方が職員のやる気を失わせない。

職員の異動について

問 異動の際、各部課に公募制を採用しては。

市長 公募でなく、私の眼鏡にかなった人間が幹部になる方が職員のやる気を失わせない。



地域住民の思いのこもっている北御牧総合支所

問 市長のマニフェストに対する実績と成果、未実施の公約はあるか。

市長 助産所とうみを開設し、安心して産み育てる環境の整備、子育てしやすいまちへの道筋をつけることに努めた。未実施の公約については、現在進めている。舞台が丘公共施設整備事業

問 合併10年をどのように検証するのか。

市長 新市におけるまちづくりの歩みを市民の皆様か

問 次期の市長選に立候補するのか。

市長 着手した事業に全力で取り組んでまいりたい。次期については、差し控えていただきたい。

問 今後総合支所の位置づけはどうなるのか。

市長 大変立派な施設であり、北御牧の皆様方の思いのこもっている施設であり、いろいろな方のご意見をいただき、よりよい方向を見出していきたい。

※その他「交通安全の推進について」の質問をした。



三縄 雅枝議員

答

継続について検討する

問

各種ワクチン接種に公費助成の継続を



井出 進一議員

答

子育てしやすいまちづくりを進めた

問

花岡市政四年間の実績と成果は



蓮見 喜昭議員

問

舞台が丘整備事業後の
借金の推移は

答

可能な起債であると
判断している

問 舞台が丘整備事業後の起債残高(借金)はどのように推移するか。

市長 一般会計起債残高が22年度末決算で142億であるが、26年度191億に増える、しかし事業が完了する29年度には165億円程度になる見通しで可能な起債と判断している。

問 この事業はとても大きな事業であるので市民の皆様により丁寧な説明が求められると思うがどうか。

市長 議会を通して丁寧な説明を市民にすると同時に、5地区にて説明会を実施し、広報誌やホームページによる解説、各施設についても関係者と協議を重

ね、説明責任を果たし、市民の皆様を理解を得ていく。

市の食育の取組みについて

問 市の学校給食に関する地場産食材の使用率は。

教育部長 市内産農産物を優先使用しており、22年度で主要品目で47.2%を使用している。

問 学校でも地域の食、食文化を理解してもらえようにどのような取組みをしているのか。

教育部長 食生活改善推進協議会では郷土食の掘り起こし活動をしており、郷土食レシピ集を発行する予定、そして食育市民ネットワーク会員で結成した食育手伝い隊では寸劇、紙芝居等を通じて食育の普及活動をしている。



今後市内5カ所で説明会が行われる
舞台が丘整備事業



清水 新一議員

問

子ども教育
実践計画のねらいは

答

今までの事業を目的別に
より明確化した

問 子ども教育実践計画へ子ども教育プランの実践状況と課題は。

教育部長 今まで実施していた事業を目的別に不登校学力向上対策として地域で子どもを育む事業を実施している。不登校対策はケースワーカー2名、小・中学は講師7名を市費で配置。数

は少し増えたが登校する等改善に向かっている子どももおり引き続き支援する。

学力向上対策では、標準学力調査(CRT)を小2から中3まで実施、学力作業部会が調査・分析し対応策をまとめた。2学期からは分析結果に応じ授業改善をしている。

地域で育む教育では学校のニーズに沿って学校応援団を立ち上げ地域の方々が学習支援をしている。

ワイン用ぶどう・くるみの産地化は

問 ワイン特区が認定されたが、市内の取り組みと、ぶどう・くるみの産地化は。

産業建設部長 現在3ヶ所でワイナリーが稼働している、新たにワイン用ぶどうの生産へ参入希望者があり土地の紹介や苗木代補助をし生産拡大を図っている。

くるみの苗木養成は技術的な課題があり栽培管理を含め専門技術員を雇用して研究している。

ぶどう・くるみも耕作放棄地解消の作物として産地化に向け推進を図って行く。



不登校対策研修会の様子



工事が進む市庁舎

健康福祉部長 どの年代でも検査結果が悪化している。特に30代40代の若い世代を対象に生活習慣病予防に取り組む必要がある。若い年代の健診の受診勧奨と保健指導を取り組むよう、次の計画に盛りこんだ。

特定健診、保健指導の制度が理解されていないので、制度の周知、PRを行う。

問 25億円の予算内で収めると答えたが50億円と大幅増になった理由は何か。

あがた 県・東深井線へ接続する15億円の道路の目的は、県立高校整備を応援する財政的ゆとりがあるのか。市民の生活は苦しい。納得してもらえないと思うがどうか。

市長 将来必要となる修繕工事等で約5億円。附帯工事で約5億円。道路で約15億円。道路の目的は、市役所周辺機能の再構築と、防災に強いまちづくりである。高校は、市道整備の補償金で建て替えがされる。事が起きる前に最善の策

を講じておくことが、行政の責務である。

市民の健康づくりは

問 健康づくり計画の中間点での成果と評価はどうか。成果と評価が23年度からの計画にどう生かされたのか。

国保特定健診、特定保健指導は、目標と実績に差があるがどうしてか。



ドクターヘリ離発着場 東御中央公園芝生広場

問 猛暑での学習環境の整備状況、熱中症対策と熱中症の予防効果のあるミストシャワーの導入は。

教育部長 授業中に小まめに水分を取るよう指導している。教室への天上扇風機を計画的に設置して行く。

市長 ミストシャワーに関しては興味を示している。

メンタルヘルス対策について

問 教員と市職員のメンタルヘルス対策の状況と推進は。

教育長 学校長に予防策として職員への声かけ、職場環境づくりをお願いしている。市職員の療養休暇は3名おり、カウンセラーによ

る個別研修を実施している。

ドクターヘリの離発着場の整備を

問 機内で必要な処置・治療を行いつつ医療機関に搬送する「ドクターヘリ」

① 離発着場の現状は。

② 出動要請状況は。

③ 離発着場へ看板設置を。

総務部長 離発着場は12カ所、出動要請は年間10件。消防署と連携し地域における救急医療の充実を図る。

市長 離発着場の看板設置は検討させていただく。

難病支援について

問 福祉医療の視点から市の支援等は出来ないか。

健康福祉部長 医療制度の助成は難しいが市民への説明と国、県へ働きかける。



山崎 美喜子議員

問 舞台が丘計画が50億になった理由は何か

答 修繕工事、附帯事業費道路建設増で50億円に



依田 政雄議員

問 猛暑での学習環境の整備状況と熱中症対策について

答 教室への天上扇風機を計画的に設置していく



堀 高明議員

問

多額な資金を要する事業の
住民合意を得る具体策は

答

説明責任を果たし合意形成を
図る中で事業を推進する

問 舞台が丘整備計画の事業費は、当初計画より大幅な増額となっている。早急に住民説明会を開催して理解を得るべきである。

市長 住民説明会は2月初旬に予定している。保育園に関する進捗状況とあわせて丁寧な説明をしたい。

健全財政は維持されるか

問 舞台が丘整備関連事業に滋野、和、田中保育園の建設予定額を加えると約69億円となる。その他海野バイパス、海野宿公開活用事業も計画されている。まちづくり交付金や合併特例債等優利な起債を活用する

とあるが健全財政は維持できるか。

市長 国、県の補助金や交付金、合併特例債等、起債の交付税措置を活用するなど市の負担が増大しないように最適な財源確保を図る。今後の財政見通しは事業完了後の平成29年度には起債残高が約165億円程度、実質公債費比率が12・3%、基金残高が約30億円程度になると見込まれ、一定の財政の健全性が維持できるものと考えている。

問 人事について基本的な考えを聞きたい。

市長 職員の能力を高め、やる気を起こさせるチャンスとして、お互いが納得できる人事を心がけている。本人の希望、能力、体調、人間関係にも配慮している。



合併特例債を活用して建設された御牧乃湯



小山 義明議員

問

県立屋代高校附属中学への
応募数は

答

東御市の受験者数は十数人

問 県立屋代高校附属中学校の生徒募集の試験が実施された。東御市の小中学校への影響はどうか。

教育長 東御市内の受験者数は十数人ぐらいであると聞いている。昨年23年4月に県内私立中学に進学した児童は6人であった。それぞれの学校で有意義な学

校生活を送っていただきたい。

TPPと市の農業

問 TPPに関連して、東御市の農業が将来どう変化するか。自給率は低下し、米・果物・野菜などの生産が低迷しないか。

農業委員会会長 食料自給

産業建設部長 自給率の低下、荒廃農地の増加などが心配される。

問 海野バイパスの進捗状況について。西海野地区の関係者の意見を十分聞いて進めてほしい。

産業建設部長 一定の用地補償交渉を進め、工事実施の作業に着手していきたい。

問 3・11東北大地震による原発事故と東御市の安全について放射線測定を市独自でできないか。

総務部長 放射線測定は、市独自でやっていない。今後やる方針はない。県の測定を活用していきたい。



寒い中元気に通学

第4回定例会で承認・可決した条例等

◆東御市議会の議員その他

非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例等の一部を改正する条例 ……

障害者自立支援法の一部改正により、引用する条項に移動が生じたための改正です。

◆東御市読書施設条例の一部を改正する条例 ……

BOOK童夢みまきの書籍販売業務の廃止、開館時間や休館日を変更します。

◆東御市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例 ……

債権放棄のできる規定を設けます。

◆東御市庁舎等増改築工事員会 ……

◆東御市読書施設条例の一部を改正する条例 ……

◆東御市病院等料金条例の一部を改正する条例 ……

時効となった債権で、一定の要件に該当する場合、債権放棄のできる規定を設けます。

◆東御市水道条例の一部を改正する条例 ……

八重原簡易水道の給水区域の変更に伴い、給水人口及び一日最大給水量を変更します。

◆東御市水道条例の一部を改正する条例 ……

東御市読書施設条例の一部を改正する条例 ……

条例の一部を改正する条例 ……

八重原簡易水道の給水区域の変更に伴い、給水人口及び一日最大給水量を変更します。

◆東御市水道条例の一部を改正する条例 ……

東御市読書施設条例の一部を改正する条例 ……

◆東御市病院等料金条例の一部を改正する条例 ……

時効となった債権で、一定の要件に該当する場合、債権放棄のできる規定を設けます。

◆東御市水道条例の一部を改正する条例 ……

八重原簡易水道の給水区域の変更に伴い、給水人口及び一日最大給水量を変更します。

◆東御市水道条例の一部を改正する条例 ……

東御市読書施設条例の一部を改正する条例 ……

◆東御市病院等料金条例の一部を改正する条例 ……

時効となった債権で、一定の要件に該当する場合、債権放棄のできる規定を設けます。

◆東御市水道条例の一部を改正する条例 ……

八重原簡易水道の給水区域の変更に伴い、給水人口及び一日最大給水量を変更します。

◆東御市水道条例の一部を改正する条例 ……

東御市読書施設条例の一部を改正する条例 ……

変更請負契約について

請負金額を、16億313万円から17億2019万円に変更することについて議決したものです。

◆佐久地域定住自立圏形成協定の締結について ……

産業振興、環境、社会教育など8分野の12項目について、佐久市との間で協定書を締結するものです。

◆人権擁護委員候補者の推薦について ……

小川原千賀枝さん(別府区)が推薦されました。

◆東御市水道条例の一部を改正する条例 ……

八重原簡易水道の給水区域の変更に伴い、給水人口及び一日最大給水量を変更します。

◆東御市水道条例の一部を改正する条例 ……

東御市読書施設条例の一部を改正する条例 ……

◆東御市病院等料金条例の一部を改正する条例 ……

時効となった債権で、一定の要件に該当する場合、債権放棄のできる規定を設けます。

◆東御市水道条例の一部を改正する条例 ……

八重原簡易水道の給水区域の変更に伴い、給水人口及び一日最大給水量を変更します。

◆東御市水道条例の一部を改正する条例 ……

東御市読書施設条例の一部を改正する条例 ……

第4回 定例会の提出案件の審議結果

採決結果：○全会一致で可決、同意、承認
○賛成多数で可決 ×否決

議案番号	案 件	採決結果	常任委員会審査結果		
			総務文教	社会福祉	産業建設
議案第67号	平成23年度東御市一般会計補正予算(第5号)	○	—	—	—
議案第68号	平成23年度東御市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	—	—	—
議案第69号	平成23年度東御市介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	—	—	—
議案第70号	平成23年度東御市下水道事業会計補正予算(第1号)	○	—	—	—
議案第71号	平成23年度東御市病院事業会計補正予算(第1号)	○	—	—	—
議案第72号	東御市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例等の一部を改正する条例	○	—	○	—
議案第73号	東御市読書施設条例の一部を改正する条例	○	—	○	—
議案第74号	東御市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	—	—	○
議案第75号	東御市水道条例の一部を改正する条例	○	—	—	○
議案第76号	東御市病院等料金条例の一部を改正する条例	○	—	○	—
議案第77号	東御市庁舎等増改築工事変更請負契約について	○	—	—	—
議案第78号	佐久地域定住自立圏形成協定の締結について	○	○	—	—
議案第79号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	—	—	—
請願第12号	郵政改革法案の速やかな成立を求める請願書	○	○	—	—
陳情第50号	鳥獣被害防止対策の充実を求める陳情書	○	—	—	○
陳情第51号	国民生活の安心と向上を図る各種基金事業の継続を求める陳情書	○	—	○	—
陳情第52号	原子力発電からの撤退について意見書の提出を求める陳情書	趣旨採択	—	—	趣旨採択
陳情第53号	放射能汚染から子どもたちを守るために東御市独自の態勢をとることを求める陳情	趣旨採択	—	趣旨採択	—

常任委員会審査結果の「—」印は、委員会に付託されなかった案件です。

あすの東御市

全員協議会から

東御市庁舎等増改築工事 変更請負契約について

東御市庁舎増改築工事において、県より耐震強化のための増工要請変更もあり、増額契約が必要となりました。

問 変更は市からの要請か。消防法を理由にしているが建築確認申請時に発生

答 したものか。当初既存棟と新築それぞれの構造基準に沿って行った。しかし二つの建物をつくった場合の基準はなく、厳しい基準に合わせた。

問 確認申請が出る前に

契約したのか。

答 建築確認が済んでいない状況で発注したこと、解体と改築を一体的に発注する方針によるもので、同時進行となったことをご理解頂きたい。

問 竹中工務店のような大手企業が、既存棟と新築をつなげる工事の増工を何故見抜けなかったのか。

答 今回の増工は設計によるものであり、竹中工務店は解体と改築を請け負っている。

問 設計書を見て請負業者が入札するのではないのか。

答 設計時には県との打ち合わせは済んでいたが、審査会の指摘によるものである。

問 確認申請が下りたのはいつか。

答 9月20日である。契約ではきちんとした図面が出来ていない中で発注であり通常はこういう契約はありえないが。

答 発注段階では問題のある設計ではなかった。審査会の指摘に従った。

問 地方事務所と審査会の意見が違ふ事は今後も考えられるが、設計上の違いをすべて市が責任をもつことは疑問である。毅然としてやらないとすべて市が責任を負ってしまう。

答 上小地方事務所は、建築確認、耐震審査会、構造審査会の3つある。それぞれ独立しているので意見が異なるが、計算が間違っているわけではなく、審査会として意見が出た。今後既存棟改修が主になるのでこういった事はない。

問 増工にアスベスト撤去があるが過去に全て撤去してあったのではないか。

答 庁舎は小中学校の終

わった最後に実施し、撤去したものと考えていたが、今回解体したことにより判明した。

問 確認申請無しで着工する事は良くあることなのか。

答 当然全て整った上で建築確認があつて初めて契約するものである。今回は解体と一体の発注であり、資材不足も懸念されたため発注を急いだものである。

問 増工その他7件の身を教えてもらいたい。

答 別途資料提示する。

舞台が丘公共事業について

※市長より「最初に契約変更についてはお詫び申し上げたい。3・11以降資材不足や先行き不透明な中、また合併特例債の期限もあり急いだものである」と発言があつた。

市より提出された主な変更内容

(単位:千円)

		工 種	当初請負額 (税込)	変更請負額 (税込)	増減額 (税込)
本館	1	耐震改修工事	25,120	51,350	26,230
"	2	既存躯体 補修工事	0	18,030	18,030
"	3	蓄熱槽防水 仕様変更	3,700	11,610	7,910
"	4	図書館EV 仕様変更	25,320	31,700	6,380
"	5	撤去解体工事	18,010	29,050	11,040
東館	6	山留工法変更	71,520	81,440	9,920
舞台	7	1,2階衛生 設備改修工 事(床・内装・ 構造補強)	0	8,940	8,940
北館	8	南側開口部 工事	0	3,020	3,020
"	9	冷暖房設備 改修工事	0	10,490	10,490
	10	その他(7件)	4,570	19,610	15,040
合 計			148,240	265,240	117,000

問 当初の基本計画では、中央公民館に講義棟はなかったが、方向が変わって増工としたわけは。

答 新図書館については検討委員会の中で考えていただいた。中央公民館は実質手付かずであり耐震目的の計画をしていた。様々な組み合わせを考える中で、利用者の声等を反映させた。まず勉強することが地域づくりとの考えから講義棟を具体化したものである。

問 一番大きいのは講義棟だと思う。市長は当初から思いがあったと思うが、基本計画に盛るべきではなかったのか。何か意図的に説明を変えていないかきちんと誠意を持って思っていることを表してもらいたい。

答 例えば称津保育園の改築に当たっては、様々な課題がある中で駐車場の整備も含めて実施した。様々な問題について、財政に限りがある中でマックスで設定した。趣味の世界に走り

がちな生涯学習を、まちづくりの拠点として作り変えたいと云う思いがある。

問 整備事業の算定の曖昧さ、特に設備について弱いと思う。設備と本体工事の増工の割合は。

答 (本庁舎の) 本体工事10億円、設備工事7億円である。

問 県・東深井線については、防災の位置づけをしているが、15億円の費用対効果は。

答 補助金を入れるに当たり、防災といった位置づけが必要であり、防災拠点として舞台が丘は申し分ない。

問 市の情熱はわかるが、最初から明示してないから事業費が膨らみ疑念となる。市長は事を急いでいないか。今後の進め方について地に足をつけていってもらいたいことと、市民への丁寧な説明をお願いしたい。

答 2月予定の各地区での説明会などを通し説明しに行きたい。

平成24年度重点施策(案)について

平成24年度は、人口増加、安全・安心、市民共同の基本方向を見据えた施策を推進し、目に見える成果を上げて行く必要がある。重点施策の推進に当たっては、「選択と集中」の観点から必要な人材や予算を重点的に投入して行くとしている。

問 3・5万人から4万人の文言は空論ではないか。

答 後期基本計画にうたっているものであり人口減に歯止めをかけ、定住を促進するものとしているのでご理解いただきたい。

問 鞍掛工業団地の状況はどうか。

答 日信工業については、工場建設の意向があるようだが、具体的には話がない。10月で3年が経過するので、優遇措置はそれまでにないと失効する。

議会改革推進委員会だより

昨年の8月号の議会だよりでご報告させていただいた通り開かれた議会を目指すため、「議会改革推進委員会」が設けられております。議会における課題を明確にするため、各会派より検討事項を提出いただきました。

これまでに議論を重ねた中、中間的ではありますが、下表によりご報告させていただきます。

検討事項

検討事項	検討内容
1 常任委員会のあり方について	特別委員会の定数について検討する
2 議会推薦による農業委員について	現状とする
3 通年議会について	当面現状とするが研究をしていく
4 議員定数について	現状とする
5 議会活動の公開について	積極的に行っていく
6 議会基本条例の制定について	研究する
7 議員間の討論の場について	早急に実施する

今後も議論を重ね、
よりよい東御市議会にして
参ります。

委員長 三縄 雅枝

議会報告会の様子▶



意外と知られていない議会?

会派紹介 その2

Q1 政務調査費って何ですか?



政務調査費とは、より良い議員活動を行うための調査費用として会派に対して支給されるものです。当議会の場合、議員一人あたり月1万円、年間12万円が会派に（議員個人にはありません）支給されています。使用用途は詳細に定められており、毎年3月末には報告が義務づけられています。

Q2 具体的にどんなことに使っているのですか?



政務調査費の具体的な使用用途は、研修のための経費や先進地視察の費用として使ったり、資料購入にあてています。昨年度の使用内訳は研究研修経費14%、調査旅費58%、資料作成費12%、資料購入費6%などとなっています。

「議会のことをあまり知らない」、「議会って何をしているのかわからない」という声をときどきお聞きします。
そこで前回に引き続き、議会を構成する会派についてご紹介いたします。

そこが聞きたい!

公明党

代表▶依田 政雄

代 表▶依田 政雄
三縄 雅枝



左から 依田・三縄

私たち公明党は、「大衆とともに」を原点とし、市民の期待に応える行政運営をすすめるために議員としての研鑽に努め、対話と議論を重ね市政が適正かつ公平で民主的運営がなされているかをチェックし、議員としての説明責任を果たす政策提案型の会派であります。

先進地行政視察も数多く行なっております。一般質問についても内容を検討し二人が毎回行い市政に多くの提案を行っております。

会派の理念は、個々の政策提案及び政治活動を尊重し共に政策研究し「ともに成長して行こう」と努め、おたがいの情報を交換すると共に市民のための行政運営に生かすものとしております。

また、会派内においては、活発な議論を行い、結果については、議会において統一した行動をとります。

私たち公明党は、市民の代表としての機関であることを自覚し、民主主義を遵守し、東御市政の健全な発展と市民本位の諸施策の遂行に努め、市民の負託に応えるため一生懸命働いてまいります。



日本共産党

代表▶山崎美喜子



左から 山崎・小山

代 表▶山崎美喜子
小山 義明

私たち日本共産党は、「住民が主人公」の市政を目指し、議会でも日々の活動のなかでも取り組んでいます。

今、市民のみなさんは、「これから安心して暮らしていけるのか」「息子や娘は働くことができるのか」「子どもが学習についていけるのか」等々、日々不安を抱え暮らしています。

こんな時だからこそ、「大型事業ではなく暮らし優先、福祉優先、どの子にもゆき届いた教育が保障される」まちづくりが必要です。こうした市民の願いに応え、市民の目線で市政をしっかりチェックしていきます。また、政策提言も積極的に行います。予算要望書を市に提出し、予算に反映されるよう努めています。

党の国会議員、県会議員と連携して要求を実現させたり、政策の学習会も行っています。「国民の苦難軽減のために献身する」という立党の精神を発揮し、平和で誰もが安心して暮らせる東御市を目指し、一生懸命取り組んでいます。



高志会

代表▶町田 千秋



左から 堀・町田

代 表▶町田 千秋
堀 高明

我が高志会は、執行機関と一步離れて二歩離れず、一定の距離を保ち、是々非々の立場で議員の心構えを認識し郷土の発展と、市民生活の向上安定を目指して政策を共

有する2名で会派を結成し、議員活動を行っています。合併をして8年、一体感の醸成に向け合併特例債を有効活用し、一步一步東御市の歴史と伝統の礎を築く為、行政と議会が両輪となって将来を見据え「夢と希望あふれる」まちづくりを目指して活動しております。我々高志会2名は町村合併を進め東御市となった現在まで、議会の使命と議員の職責を充分認識し、政策提言とチェック機能を果たす事を旨とし、「具体的な政策の最終決定」と「行財政運営の監視」が達成出来るよう議会の一員としてこれからも努力してまいります。高志会は皆さまからのご意見や、ご要望をお待ちしております。

特集

議

Q &



呼びもどそう地域の絆を



竹内 良宣 さん
(大川区)

東日本の大震災は、うすれつつあった絆の大切さを私達日本人に改めて想い起こさせる契機となりました。

恒例になった、その年の世相を反映した一文字に「絆」が選ばれたのもその現れである。

古くから農村には「結い」と呼ばれる農作業の相互手伝いの風習があり、それが今の絆の一つではないだろうか。

その地域に住む人々が、隣人を慈しむ心、助け合う努力が、混住化や、勤める基盤が変わったことにより、薄れていないか、大いに気になる所である。

近頃では、隣での出来事

や、苦しみが伝わってこない、顔を合わせる機会が減ったことと、一面有益な個人情報に関する守秘義務も影響している。

こんな実態の改善が出来ないものだろうか。考えさせる問題である。改善には、行政や地域の人々の意識の高揚と手助けも必要であるが、何よりも個々の人が他人を思いやる気持ちの心が育つことが、必要ではないかと思う。

今日地域のことでより自分の生活を中心に考えがちであるが、一歩進んで地域社会で負わなければならない責務を少しでも担う気持ちを起こさせることも必要かと思う。

現在市で協働のまちづくりを謳うのもその一つである。心にゆとりがない今、地域の連帯、絆の大切さを想いおこし慈しむ心を取りもどしたいものである。

明日の東御市を拓く市議会◆あなたも参加しませんか…

議会傍聴へようこそ

第1回定例会における一般質問は
3月5日・6日に予定されています。

ご意見・ご感想

市議会だよりについて、ご意見・ご感想また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【発行・お問い合わせ】

東御市議会・事務局

〒389-0404 長野県東御市大日向337

TEL.0268-67-3582

FAX.0268-67-3583

広報委員

若林 幹雄
蓮見 喜昭
土屋 伸吉
阿部 貴代枝
櫻井 寿彦

依田 俊良
依田 政雄
長越 修一
柳澤 旨賢

あともがき

いろいろ不幸な出来事があつた平成23年も終わり、新しい年になりました。皆様の新年はいかがだったでしょうか。今年も辰年ということで、震災から復興し、文字通り昇り竜のように国全体が上向きに活性化していくことを祈念しております。

そして平成24年は昨年からの工事が始まった舞台が丘整備事業、さらには保育園の建替え等大きな事業もあり、我が市にとつても非常に重要な年。実りある年になるように議会もしっかり活動していきます。

蓮見 喜昭

再生紙を使用しています

PRINTED WITH
SOY INK
資源保護のため、リサイクルしやすい大豆油インクを使用しています。

〔東御市議会広報紙〕 第32号
◆発行日／平成24年2月1日

◆発行／東御市議会 ◆発行責任者／東御市議会議長 柳澤 旨賢
◆編集／東御市議会広報調査特別委員会 印刷／中沢印刷株式会社